

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|-------------------------------------|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | 取り組んできたホーム内の家庭的な環境づくりは現状では作れているが、今の状態で満足してしまっているところもある為、さらなる向上を目指す。 | 利用者個々の日常生活の質の向上にむけた残存機能の保持・向上 | 落ち着いた環境づくりに合わせて、個々の能力に合わせた機能訓練やレクリエーションの実施。 | 1ヶ月 |
| 2 | 4 | 利用者の高齢化に伴うことや、全員での行事を前提にしていることから、外出場所・車いすの数・介助スタッフの人数に限度があり、全員での外出頻度が減少傾向である。 | 安全面を考慮し、利用者の状態に合わせた全員での外出行事を月2回は実施。 | 外部資源の利用(地域のボランティア等)することで全員での外出場所の視野を広げる。また班を分けて個々の状態に合わせた場所への外出も行うことで安全面を確保した内容のある行事を実施。 | 3ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。